

南穂高クリニックの医療 DX の取り組み(2025 年)

医療 DX とは 情報やデータを活用して良質な医療を実現することです

南穂高クリニックでは具体的に 下記のようなことを行っています

- **AI 診断をプラス**

レントゲン撮影をデジタル化してがんや肺炎などの診断の精度をあげています

- **電子カルテの導入**

検査結果（血液、尿、血圧、胃カメラ、レントゲン、健診など）やお薬、アレルギーなどの情報をデータで保管し、健康状態の継続的な観察をします

- **電子処方箋の導入**

他院から出ている処方薬との飲み合わせや副作用等のチェックをしてより安全な服薬をめざします

- **画像のデジタル化**

胃カメラやレントゲンの画像をデータ化して他院とのスムーズな医療連携を実現します

- **マイナンバーカードによる受付**

受付から会計までの待ち時間の短縮します

サイバーセキュリティ対策もして、より良い医療をめざします

南穂高クリニック 院長 多田 剛